

ITST記念セミナーに参加

再生アス基準策定で連携強調

大成ロテック

大成ロテックは、10月2日にベトナム・ハノイ

市で開催されたベトナム交通運輸局交通科学技術研究所（ITST）が主催する設立64周年の記念

セミナーにスポンサーとして参加した。

同セミナーには、ベトナムの道路管理者や関係者を中心に約100人が参加し、ベトナムの交通運輸分野のテーマである「連携、強さの集中、画期的な進歩」を達成するための「持続可能な開発に向けて」に関してITSTの活動が報告された。

同社は現在、ベトナムにおいて再生アスファルト合材の製造技術を確立し、普及させるために、

ITSTと共同で再生アスファルトに関する技術基準の策定を進めており、その取り組みを紹介。ITSTのグエン・スアン・カン所長は、「今後もベトナムの再生アスファルトの技術基準策定に向け、大成ロテックへ全面的に協力と支援を行う」と強調した。

同社を代表して出席した大東太課長は、「再生アスファルトに関する技術は環境のみならず、有限資源の有効活用につながることから、日本での経験を生かし技術基準を整備することで、ベトナムの持続的成長に貢献していきたい」と述べた。



グエン・スアン・カン所長^右と大東課長^左